

(様式第2号)

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年(2019年)4月10日

上田地域振興局

提出区分	実績					
整理番号	4	課題区分	C			
実施機関	上田保健福祉事務所			担当課	所属	健康づくり支援課
事業名	世代別健康に配慮したメニュー開発・普及			電話	0268-25-7154	
				E-mail	uedaho-kenko@pref.nagnano.lg.jp	
事業の概要	目的 (目指す姿)	地域の食材を活用しながら、ライフステージごとの健康等の課題に応じた具体的な健康に配慮した料理(メニュー)の開発・普及により、食を通じた健康づくり・地域の活性化を図る。				
	現状と課題	上小地域では、脳血管疾患による死亡率が高く、メタボリックシンドローム該当者やヘモグロビンA1cが基準値以上の者の割合が県下でも高い状況にある。その要因として考えられる脂質や食塩の過剰摂取を改善するための食生活の実践を進める必要がある。				
	内容 (変更後の内容)	世代別健康に配慮した料理(メニュー)の検討、開発を行い、そのレシピの作成と実践のための情報をまとめ、脂質・食塩摂取量の抑制と野菜摂取量の増加等の実践を促す媒体を作成する。また、作成した媒体を活用し、料理講習会等を行うなど普及啓発を図る。				
	事業期間	平成30年5月1日	～	平成31年3月28日		
成果目標 (成果指標)	○「働きざかり世代向け」開発メニューのリーフレット作成。普及料理講習会の開催。 ○「高校・大学生向け」「高齢者向け」「行事食向け」分野メニューの開発、リーフレット作成。					
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
	世代別健康に配慮したメニュー普及	4分野リーフレット作成並びに普及料理講習会の開催	580,505			
	世代別健康に配慮したメニューの開発	3分野メニューの開発	1,100,000			
	合 計		1,680,505			
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価	
	○「働きざかり世代向け」開発メニューのリーフレットを1,100部作成した。普及料理講習会を6回開催した。 ○「高校・大学生向け」「高齢者向け」「行事食向け」分野メニューの開発を行い、リーフレットを合計2,850部作成した。		○普及について、出前講座や普及料理講習会のみならず、企業の社員レストランでの提供や企業の保健指導での活用、社内掲示等へも広がった。 ○さらに、今後の市町村や関係機関・団体等の連携による普及啓発についても可能性が広がっている。		<input checked="" type="radio"/> 期待以上 <input type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下	
今後の方向性	具体的でわかりやすい資料の作成により、普及啓発の方向性が明確になり、来年度の普及啓発の活用について、具体的な計画の検討がされた。さらに、他分野のメニューも開発検討をしていく。					